

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
21・12・13 (月)
南NEWS no 99



快晴に恵まれた高尾山山行
葉山の仲間たちと南の子どもたち
素晴らしい眺望を堪能できましたね



葉山の仲間と南の子どもたち
写真は岩崎さん提供 THANKS

南八王子招待 6 年生

2021-12-12 (日) 会場：文化大グラウンド

○めあて：技を使う／ゴールキックを意識する／マークを確認する

◎予選リーグ 15 分ハーフ

○南八王子 1-3 烏山北 前半 1-0 得点：コウヨウ君

前半 5 分、相手ビルドアップをインターセプトした右 SH コウヨウ君がそのまま持ち込んで先制。同 20 分に左 SH カツヤ君が縦パスを受けて DF をプロテクトしながらオーバーラップした左 SH ヒロト君を使う好プレー。

後半 3 分、相手カウンターから失点。そのキックオフ、サイドハーフへの緩い横パスをカットされて追加点を奪われます。同 11 分に押し込んだところでまたカウンターから二人抜かれて失点。逆転負けしてしまいました。

○南八王子 0-3 葉山緑 前半 0-1

前半 10 分、コーナーキックでニアに走り込んだ相手マークを外し、フリックで押し込まれ失点。後半、なかなか前にボールを運べない中、失点。終了間際にもコーナーキックから失点しました。

◎5-6 位決定戦 15 分ハーフ

○南八王子 0-0 葉山白

前半は耐えて、後半は惜しいチャンスもありました。

☆試合を振り返って

6 年生にとって最後の重要な大会、南招待です。この大会に向けて、全日本予選後 M-T-M を繰り返してきました。良い結果ではありませんでしたが、ずいぶん成長した姿を見ることができました。

1 試合目の 2 失点目 (キックオフから相手へのプレゼントパス) が無ければ、違う結果になっていたかも知れません。

最終戦で引き分けた葉山白は、予選リーグで優勝した白百合と引き分けています。いい戦いはできるようになってきたので、来年 3 月までに、もう一段ステップアップしましょう。



葉山 JGK 白 vs 南八王子

優秀選手賞は、シュートやクロスにしっかり対応してゴールを守ったダイスケ君と、ハーフラインの中央、サイドでたくさん走ったカツヤ君でした。

ダイスケ君の肩より上の強いボールをキャッチする技術は今日の参加チームの中でも目立っていました。

■課題

・認知と判断

優勝した白百合や 2 位の葉山緑と、南のもっとも大きな違いは、ボールを扱う技術よりも認知と判断にあります。「認知・判断・実行」の 3 つでプレーは成り立っていますが、目に見えるのは「実行」だけです。

「認知・判断」は選手の中で行われます。ベンチの選手は自分が「実行」の部分がないから先発できないと思っていないでしょうか? 「認知・判断」の力の方が足りないのです。



優秀選手

ユウゴ君が秋以降、トップで先発するようになったのは (南の中では) 「認知・判断」の力が高いからです。「実行の力」、たとえばキックやドリブルでユウゴ君と同じか、それ以上の力を持った選手でも、先発に選ばれていないことに気づいていますか?

試合の間に 4 対 2 で守備 (チャレンジ&カバー) と攻撃 (サポート) の確認をしましたが、理解していない選手がたくさんいました。ボールを持っていないときに、どこにポジションを取ればよいのか (何を観なければいけないのか) が分かっていないということは、認知も判断もできていないということです。チャレンジ&カバーもサポートも皆さんを締めつけるルールではなく、「認知・判断」を手助けするための原則です。全員が U-12 後期リーグまでに理解するようにトレーニングしましょう。

・プレーのイメージ

今日の上位チームは、南の選手よりもプレーに余裕があるように見えました。「認知・判断」の力だけでなく、次にどんなプレーをしたいかイメージ (想像) する力に差があります。準備していないので慌てて悪い体の向きでボールを受け、プレスを受けてトゥーキック気味にボールをでたらめに離すプレーが続いて二戦目は押し込まれました。

アサキ君とハヤト君は (南の中では) 次のプレーをイメージする力があるので、ボールを持ったときに落ち着いて見えます。中村コーチは、ヒデオ君が突破するアイデアをいつも持っていて、それを試そうと、うずうずしている感じもとても好きです)。イメージする力は、日頃サッカーを見ていなければな

かなか育ちません。今日の自由時間、他の試合を見ていた選手には少しずつでもイメージの力がついていくでしょう。

・ボールプロテクト（スクリーン）

ボールを奪いかけても、球際の勝負で負けて取り切れない場面があります。相手ボールへのアプローチが速くなってきているので、なおさら惜しい場面が目立ちます。自分がボールを持っているときもかんたんに体を入れられてしまう場面があります。体を当てて相手をブロックし、完全に取りきる練習をしていきましょう。



・ボールマスターリー

アップのとき、ボールコントロールに、まだまだ技術の不足が目立ちました。ボールを細かなタッチでコントロールできる

2日間の交流のお別れの会

よう、ボールマスターリーの練習もしていきましょう。

★高尾山登山、南八王子招待の2日間

前日の高尾山登山、今日の南八王子招待の2日間のために、多くの方にご尽力いただきました。ルートや山頂の下見、葉山JGKさんとの連絡お弁当等の手配、登山のサポート、雨天の場合の代替案、各種施設の手配……。保護者の方が作ってくださった行動予定表を見ると、楽しく安全に過ごせるようにどれだけ心を砕いて準備をいただいたかよくわかります。

また、当日も設営準備から本部運営、審判、撤収、ピッチの整備まで多くの保護者、コーチの皆さんにご協力いただきました。文化大Gに溜まっていたライン引き用石灰袋や、トイレのゴミもすべて処分していただきました。

また、雨天時のフットサルのために予約していた大和田市民センターはBクラスが使ってくれました。

皆さん、本当にありがとうございました by 中村元コーチ



お別れのグータッチ 12月19日に会いましょう！！